

科目コード	N236
授業科目名	産業看護学概論
授業科目名(英文)	Introduction to Occupational Health Nursing
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-4
該当コンピテンス	◎看CP-6、○看CP-7、△看CP-3
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	中谷 淳子
授業の概要	働く人々が労働と健康の調和をはかり心身ともに健康で充実した職業生活が送れるように支援すること、またそのことによって組織の活性化や企業利益への貢献を果たすための、産業保健活動の本質を理解できる。さらに、産業保健師が他の職種と協働し産業保健チームの一員として、看護専門職としての力を発揮するための基本的な考え方や活動内容を学習する。授業では、産業保健・看護活動を行うための基礎的な知識を学ぶとともに、現役の産業保健師等の非常勤講師による講義を受け、産業看護活動の実際について学ぶ。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 産業保健の目的および産業看護の定義を説明できる。 2. 統計データに基づき働く人々の健康や安全に関する実態を理解し、必要な安全衛生支援について述べるができる。 3. 産業保健活動を推進するための関連法規や各種制度について述べるができる。 4. 産業保健の基本的な活動方法(3管理5分野)について説明できる。 5. 産業保健活動における保健師の役割を述べるができる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	定期(筆記)試験(80%)、参加の姿勢(20%)で60点以上を合格とする。
教科書	河野啓子著 「産業看護学」最新版(日本看護協会出版会) 「労働衛生のしおり」最新版 中央労働災害防止協会
参考書	労働安全衛生調査(実態調査) 厚生労働省HP https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/h30-46-50.html 労働災害発生状況 厚生労働省HP https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/rousai-hassei/index.html 労働経済白書 厚生労働省HP https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R6.10.7	月	Ⅲ	産業看護とは/活動の場と対象の理解	講義・グループワーク・発表	中谷 淳子		
				予習 教科書の2-23ページ、86-93ページを読む 復習 特に産業保健の目的と産業看護の定義を復習				
2	R6.10.21	月	Ⅲ	産業保健活動における看護職の役割①	講義	中谷 淳子		
				予習 教科書の指定ページを読んでおくこと(講義中に指示) 復習 講義内容の復習、特にHanasaari概念モデルの理解				
3	R6.10.28	月	Ⅲ	産業保健活動における看護職の役割②	講義	栗山 知子		
				予習 教科書の指定ページを読んでおくこと(講義中に指示) 復習 講義内容の復習				
4	R6.11.11	月	Ⅲ	産業看護活動の実際①	講義	栗山 知子		
				予習 教科書の指定ページを読んでおくこと(講義中に指示) 復習 ワークシートの作成				
5	R6.11.18	月	Ⅲ	産業看護活動の実際②	講義	白石 明子	2	
				予習 教科書の指定ページを読んでおくこと(講義中に指示) 復習 ワークシートの作成				
6	R6.11.25	月	Ⅲ	産業看護活動の実際③	講義	江口 美和	2	
				予習 教科書の指定ページを読んでおくこと(講義中に指示) 復習 ワークシートの作成				
7	R6.12.2	月	Ⅲ	産業看護の歴史と展望	講義	河野 啓子	2	
				予習 教科書の指定ページを読んでおくこと(講義中に指示) 復習 ワークシートの作成				
8	R6.12.9	月	Ⅲ	まとめ	講義	中谷 淳子		
				予習 これまでの講義内容の復習 復習 ワークシートの作成				